

「3年間で得たもの」

3年総合学科 丸山 翔子

「働くための知識と技能を身につけ、社会人になる前の基盤を形成したい」との思いで入学した中央高校。入学してからは半年は、なかなか高校生活に馴染むことができずに悩んでばかりいました。しかし、自分が何の目的でここに進学したかを思い出し、とにかく頑張らなくてはと勉強に一生懸命取り組むうちに自然と環境になれ、毎日が充実したものへと変わっていきました。

情報科学系列の科目はどれも社会に出てから役にたつものばかりで非常にためになり、いろいろな検定にも積極的に挑戦した結果、随分と力が付いたように思います。今後、仕事等でこの力を発揮したいと思います。

私はこの3年間で多くの知識や技能ばかりではなく、何事も一生懸命にやりぬく強い精神力も得ることができました。3年間の経験を生かしてこれからも前向きに生きていこうと思います。

「部活動で得たもの」

3年総合学科 板垣 裕香

3年間を通して私を一番成長させてくれたのは、小真木原のアーチェリー場です。私はこのアーチェリー場に、夏の暑い日も冬の寒い日も自転車で片道30分、雪の日には徒歩で1時間の道のりを、放課後毎日通いました。特に私を成長させたのは、前年ビリになった大会と同じ大会で翌年東北大会で優勝した経験です。成績を残せた嬉しさよりも、自分の可能性は自分で広げていけるんだという達成感が大きく、何をしようとしても、以前より自信をもって取り組めるようになりました。この3年間で私が得たものは目には見えないけれど、たくさんの目標と達成感、そして悔しさや絶望と向き合った経験は、確かに私の身になるものだと思っています。これからも常に目標を持ち続けること、周りへの感謝の気持ちを忘れないこと、そして絶対自分の弱さに負けないことを心にとめて、卒業したいと思います。本当にありがとうございました。

卒業生にインタビュー

「仲間」

3年普通科 菅原 佳央里

私が卒業を目の前にして、高校生活3年間で思い出されたことは、関わった人たちのことです。クラスでは、行事に本気で取り組んだり、受験のときは励ましあったり、お弁当も休み時間もクラスのみならずと過ごせてよかったです。部活動では先輩も後輩もみんながいたから、つらい練習や問題も乗り越えられたのだと思います。執行部では中央を良くしようと話し合ったり、学校祭ではスタッフと一緒に遅くまで準備して、成功することができたときは本当に感動でした。先生方には、特に受験のときに大変お世話になりました。関わってくれたたくさんの人のおかげで、充実した毎日が過ごせました。この3年間は私の宝物です。本当にありがとうございました。

「omoiide」

3年普通科 菅原 啓太

自分の高校生活はいろんなことがありすぎて、思い出そうとしてもしきれないくらい充実していた日々でした。

周りは知らない人ばかりの入学式に始まり、雨の日でも風の日でも毎日エッチラオッチラ自転車で学校に通い、部活ではいつも日が暮れるまでがんばって、「休みが欲しい〜！」と嘆いたこともしばしばでした。それでも休みに入ったら入ったで、夏は仲の良い友達と自転車で海に行ったり、冬はヤミ鍋をしようといって昼間から鍋を囲んだり、休むことも忘れて騒いでいた楽しい3年間でした。もう高校も卒業で、今までのように友達と会えなくなるのは残念ですが、大学生になってもときには会って、また友達と楽しく過ごせたらいいなと思います。

お問い合わせ
山形県立鶴岡中央高等学校 広報課
〒997-0017
鶴岡市大宝寺字日本国410
0235-25-5724

ホームページアドレス
<http://www.tsuruokachuo-h.ed.jp/>
メールアドレス
kouhou@tsuruokachuo-h.ed.jp

